

「子宮体がんのMRIと病理診断との相関についての後ろ向き研究についてのご説明」

1. 研究の対象

2016年1月1日から2017年5月31日までに札幌医大で骨盤部MRIを撮影され、札幌医大で子宮体がんの手術を受けられた方。

2. 研究目的・方法

当院で術前に撮影されたMRIと、手術後の組織標本を比較して、病理診断の違いによってMRIの所見が異なるかを調べます。

なお、この研究を行うことで患者さんに通常診療以外の余分な負担は生じません。研究成果は子宮体がんの画像診断および病理診断法の一助になり、同じ病気の患者さんの治療と健康に貢献できます。

- ・症例数 30 症例
- ・研究期間 病院長承認日 ～ 平成32年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

病歴、MRI、手術標本、等

4. 問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象とはしませんので、提供を希望しない場合は、いつでも下記の問い合わせ先にご連絡ください。その場合は、あなたに関わる研究結果は破棄され、診療記録なども、それ以降は、研究目的に用いられることはありません。

ただし、あなたから研究対象とはしないでほしいとご連絡を受けた時点で、既に、研究結果が論文などに公表されている場合や、研究データの解析が終了している場合には、解析結果等からあなたに関するデータを取り除くことが出来ないことがあります。

問い合わせ先・研究責任者

〒060-8543 北海道札幌市中央区南1条西16丁目
札幌医科大学附属病院 放射線診断学
研究責任者 小野寺麻希
問い合わせ担当者 小野寺麻希

平日 TEL (011)611-2111 内線 35010 (教室)

休日・時間外 : fax) 011-633-6885

(休日明けに連絡を差し上げますので連絡先が分かるように明記下さい)